

原発も戦争もない未来を

2015年 **10月23日(金)**

18:30 開会 (18:00開場)

いたみホール

講演：**堀潤**さん (ジャーナリスト)



さようなら原発1000人集会

4年半前の東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、私たちは、改めて原発に絶対の安全は、ないことを実感しました。

しかし、電力会社をはじめとする経済界は、不良資産を持ちたくないために、原発を動かすという大前提を崩さず、政府も原発をベースロード電源と決めました。

はかり知れない多くの人々の未来と人権を奪った原子力カムラの人たちは、誰ひとりも責任を取らず、今年8月11日には、鹿児島県の川内原発1号機を再稼働させてしまいました。

放射性物質の危険は10万年以上続くと言われてい
ます。一時のエネルギーのために10万年間も避難計画・
危機管理が必要です。そのような危険きわまりないプラ
ントはいりません。

廃棄物は核兵器へ転用もできます。残念なことこの
国はいま「戦争する国」へ軍事拡張路線を歩んでいます。
その土台に、人権無視の格差社会があります。

私たちは、原発も戦争もない平和な世界を望みます。

ジャーナリスト堀潤さんは、あきらめることなく信念を
貫き、原発に関する正確な情報を伝えようと奔走してい
ます。お話を聞いて、一緒に学び、考えましょう。

勇気を持って、原発も戦争もない世界を、私たち
の手でつくるために。



チケット (いたみホール・下記事務局へ)

*当日 1000円

*前売り 800円

大学生以下・震災避難者・障がい者は半額

ご賛同をお願いします

*賛同人 1000円(チケット1枚つき)

*賛同団体 2000円(チケット2枚つき)

主催:第5回 さようなら原発1000人集会 実行委員会
事務局:北上 哲仁(090-3613-7069)

第5回 さようなら原発1000人集会



NO NUKES NO WAR



原発も戦争もない未来を

堀潤さんのプロフィール

1977年、兵庫県生まれ。ジャーナリスト・キャスター。NPO法人「8bitNews」代表。立教大学文学部ドイツ文学科卒業。2001年アナウンサーとしてNHKに入局。岡山放送局、東京アナウンス室を経て、2013年4月フリーに。

現在は「モーニング CROSS」(TOKYO MX)キャスター、「JAM THE WORLD」(J-WAVE)ナビゲーターを務めるなどレギュラー多数。

「毎日新聞」、雑誌「VERY」他で連載を持つなど幅広く活動中。



武村二三夫弁護士のプロフィール

大阪弁護士会憲法問題特別委員会委員長
玄海プルサーマル差止訴訟・大飯原発差止訴訟
弁護団弁護士

70年安保の時代に学生生活を過ごし、労働事件や公害事件をやりたくて弁護士を志望。弁護士会の活動にも参加し、特定秘密保護法反対、集団的自衛権容認反対の取り組みを行っている。



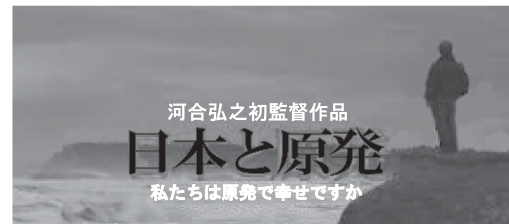
今回で5回目をむかえる「さようなら原発1000人集会」は、2011年3・11福島原発事故に際し、大江健三郎さんたちが1000万人の行動を呼びかけたことに呼応して、「阪神間で1000人の脱原発集会を」と始まりしました。小さな市民運動の集まりの私たちには1000人集会は無謀に思えましたが、原発依存社会を許してきた自己への反省と、地域でも多数の人が反対を示すため、集会を行いました。10月2日のいたみホールには、作家の落合恵子さんをメイン講師に1100人が集まり、再び原発事故を起こさないためにひとり一人が何をすべきかを考えました。ついでルポライターの鎌田慧さん、京大助教の小出裕章さん、去年は作家の大江健三郎さんを講師の集会をしました。

今年は戦後70年で、本来なら「核も戦争もない未来」を世界に発信すべきなのに、この国の政府は真逆の事を進めています。原発再稼働や沖縄新基地建設だけでなく、格差・貧困が連鎖・拡大し、平和主義・国民民主権の憲法＝私たちの生存そのものが否定されかけており、若い世代やママや学者などこれまでにない人々が立ち上がっています。

その中で今年のテーマは、安倍政権の戦争法と原発再稼働の推進に対し、私たちは「原発も戦争もない未来を」めざすとしてきました。講師には、民主主義の根幹をなす個人の尊厳を「一人称で語る」ことで訴えて、新たなジャーナリズムを模索している、堀潤さんを迎えます。多くの皆さんの参加をお願いします。

18:00	開場
18:30	開会 あいさつ
18:35	『日本と原発』上映
19:05	武村 二三夫弁護士 報告
19:20	堀潤さん 講演
20:20	市民アピール 原発再稼働 戦争法 沖縄 他
20:40	終了

プログラム



●映画の紹介 『日本と原発』30分
今回上映の映画は、河合弘之監督『日本と原発』を裁判用に30分に短縮したものを、集会用に特別にお借りしました。『日本と原発』は好評のうちにまだまだ各地で上映されていますので、ぜひ本映画を観ることを勧めます。

呼びかけ

池島英紀子(ストップ・ザ・もんじゅ代表) 上杉孝實(京大名誉教授) 木下達雄(浄土宗大林寺住職) 久保きよ子(若狭連帯行動ネットワーク) 熊野勝之(弁護士) 在間秀和(弁護士) 酒井正美(自治労阪神淡路ブロック共闘会議議長) 高橋もと子(福島子どもたちを放射能から守ろう・関西) 中川慶子(原発の危険性を考える宝塚の会代表) 中村大蔵(社会福祉法人阪神共同福社会理事長) 服部良一(元衆議院議員) 丸尾牧(兵庫県議会議員) 山崎昌子(日本消費者連盟関西グループ) いたみワーカーズコープ 関西よつ葉連絡会兵庫ブロック 生活協同組合コープ自然派兵庫 生活クラブ生活協同組合都市生活 宝塚宗教者・市民平和会議 ひょうごユニオン 平和憲法をひろげる兵庫県民会議 美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会

◎集会賛同を募っています。 個人1口1000円、団体1口2000円 プログと当日プログラムで発表します
賛同の公表 可・不可を明記【地域に生きる市民の会 郵便振替 00960-2-159745】にお振り込み下さい